

23.3.30

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

母子保健施策の推進につきましては、平素より格段の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成22年9月、総理官邸にHTLV-1（ヒトT細胞白血病ウイルス-1型）特命チームが設置され、12月にはHTLV-1総合対策が取りまとめられました。HTLV-1母子感染対策については、妊婦健診におけるHTLV-1抗体検査の公費助成を行うこと、母子感染予防等のための保健指導やカウンセリング体制づくりを行うことが決定され、平成22年度補正予算により、HTLV-1啓発用資料及びマニュアルの配付等を行うこととされました。

このため、厚生労働省は、厚生労働科学研究のHTLV-1母子感染対策に関連する研究班の先生方の御協力を賜り、啓発用ポスター、リーフレット、「HTLV-1母子感染予防対策 医師向け手引き」及び「HTLV-1母子感染予防対策保健指導マニュアル」を印刷し、各都道府県等宛にお送りする手続きをとっております（これらの印刷物につきましては、同封させていただきました。災害の関係で、一部の自治体については、後日、お送りすることとしております。）。また、これらについては自由にダウンロード出来るよう、PDFファイルを厚生労働省のホームページ「ヒトT細胞白血病ウイルス-1型（HTLV-1）の母子感染予防について」に掲載しております。

(<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kodomo/boshi-hoken16/index.html>)

今後とも、HTLV-1母子感染対策のための取り組みにつきまして、御指導、御協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

敬具

平成23年3月

厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課

社団法人 日本産科婦人科学会 御中